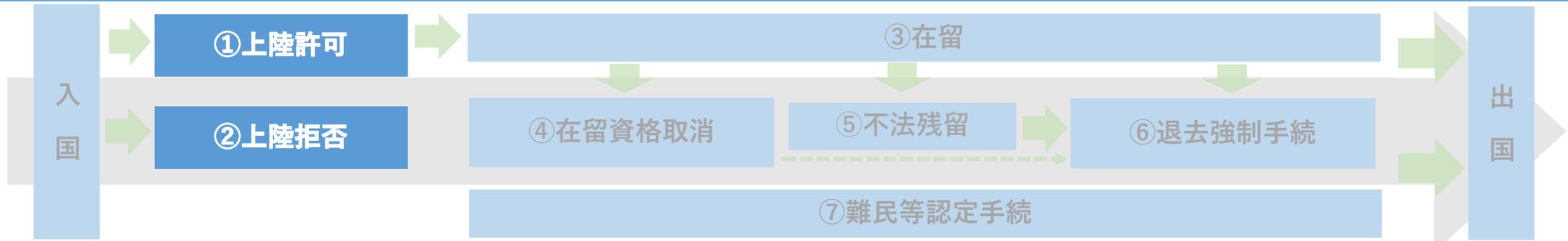


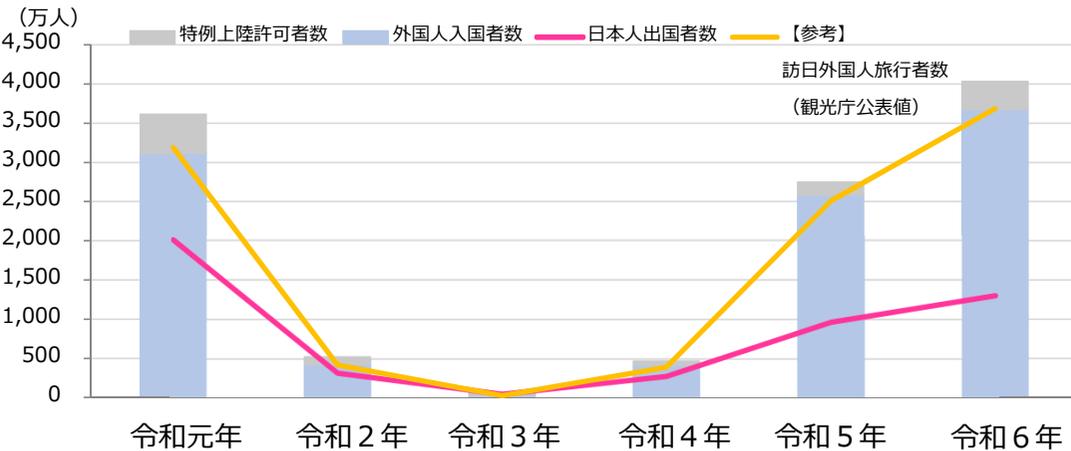
令和6年の出入国在留管理業務の状況

出入国在留管理庁

令和6年の出入国在留管理業務の状況



① 令和6年における外国人入国者数及び日本人出国者数等について



- 令和6年の外国人入国者数：**3,677万9,964人**
→前年に比べ、1,094万9,154人増加し、**過去最高**
- このうち新規入国者数は、**3,401万5,766人**
→前年に比べ、1,026万4,073人増加し、**過去最高**
→国籍・地域別では、**韓国**が862万9,184人と最も多く、次いで**台湾**が569万4,938人、**中国**が548万5,052人
- 外国人新規入国者の在留資格別では、「**短期滞在**」が3,335万8,681人と最も多く、次いで「**留学**」が16万7,087人、「**技能実習**」が14万7,922人
- 令和6年の日本人出国者数：**1,300万7,282人**
→前年に比べ、338万3,124人増加

② 令和6年における外国人の上陸拒否について

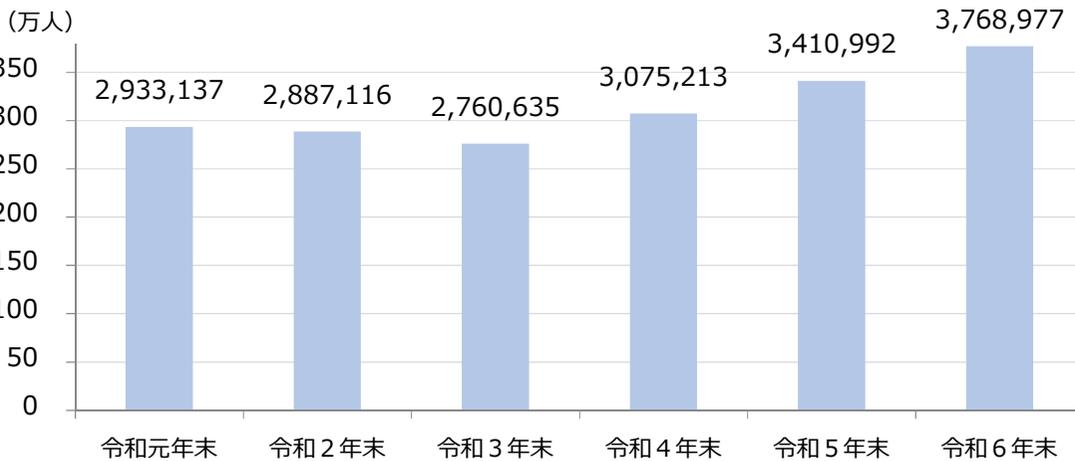


- 令和6年の外国人被上陸拒否者数：**7,879人**
→前年に比べ、1,746人増加
- 国籍・地域別では、**タイ**が1,415人と最も多く、次いで**中国**が802人、**スリランカ**が686人
- 上陸拒否の理由別では、「**入国目的に疑義**」が6,607人と最も多く、次いで「**上陸拒否事由該当**」が520人、「**有効な査証等不所持**」が93人

令和6年の出入国在留管理業務の状況



③令和6年末現在における在留外国人数について

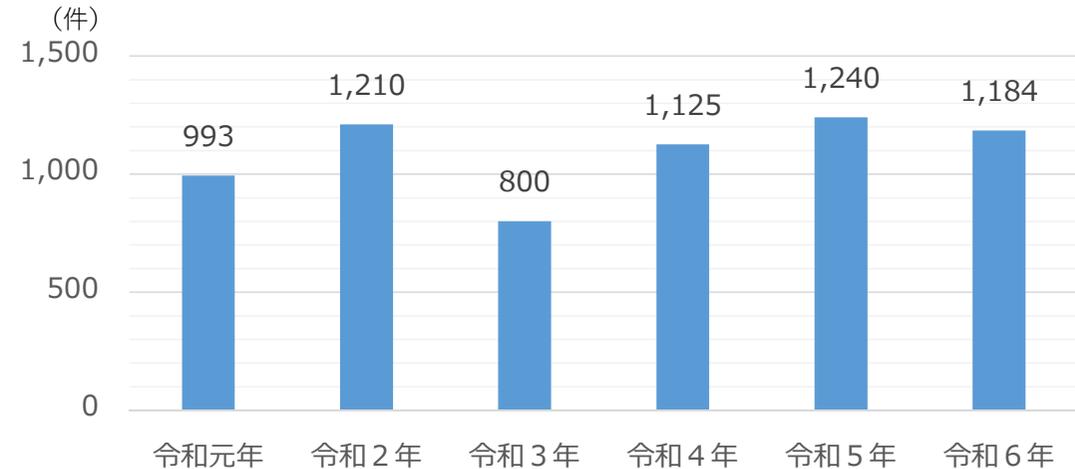


○令和6年末現在の在留外国人数：**376万8,977人**
 →前年末に比べ、35万7,985人増加し、**過去最高**

○国籍・地域別では、**中国**が87万3,286人と最も多く、次いで**ベトナム**が63万4,361人、**韓国**が40万9,238人

○在留資格別では、「**永住者**」が91万8,116人と最も多く、次いで「**技能実習**」が45万6,595人、「**技術・人文知識・国際業務**」が41万8,706人

④令和6年における在留資格取消件数について



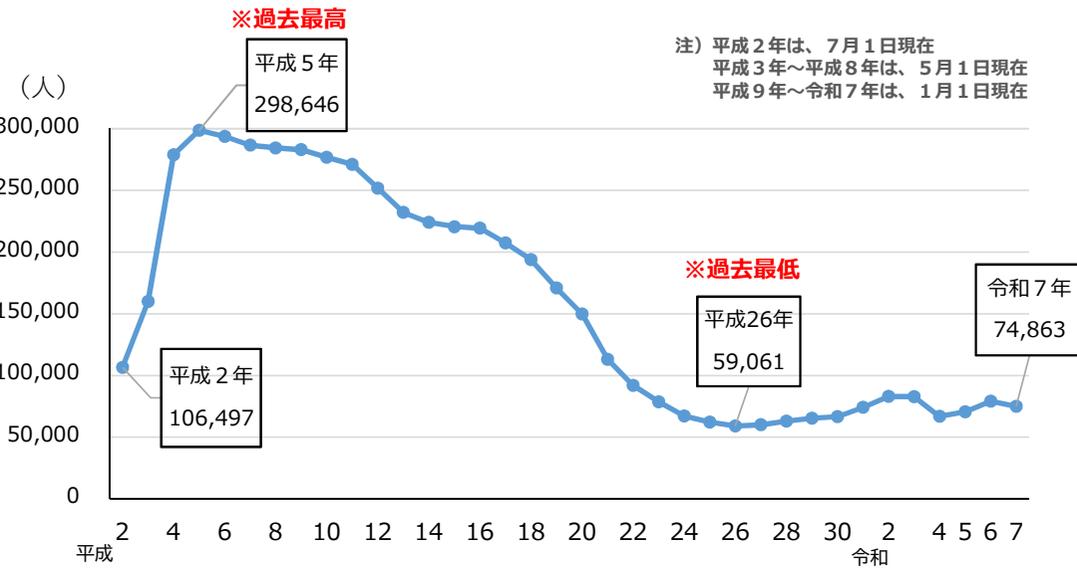
○令和6年の在留資格取消件数：**1,184件**
 →前年に比べ、56件減少

○国籍・地域別では、**ベトナム**が784件と最も多く、次いで**中国**が109件、**ネパール**が60件

○在留資格別では、「**技能実習**」が710件と最も多く、次いで「**留学**」が312件、「**技術・人文知識・国際業務**」が69件



⑤本邦における不法残留者数について

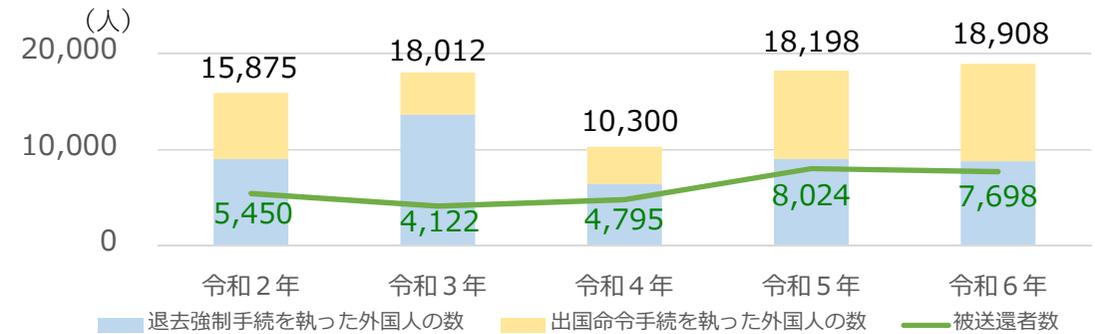


○令和7年1月1日現在の不法残留者数：**7万4,863人**
→令和6年1月1日現在に比べ、4,250人減少

○国籍・地域別では、**ベトナム**が1万4,296人と最も多く、次いで**タイ**が1万1,337人、**韓国**が1万600人

○在留資格別では、「**短期滞在**」が4万5,734人と最も多く、次いで「**技能実習**」が1万1,504人、「**特定活動**」が7,569人

⑥令和6年における入管法違反事件について



○令和6年に退去強制手続等を執った者：**18,908人**
(うち出国命令手続を執った者：**10,131人**)

→前年に比べ、710人増加

○国籍・地域別では、**ベトナム**が6,996人と最も多く、次いで、**タイ**が3,400人、**中国**が1,929人

○在留資格別では、最終の在留資格が「**短期滞在**」であった者が7,679人と最も多く、次いで「**技能実習**」が4,684人、「**特定活動**」が2,884人

○退去強制手続等を執った者のうち、不法就労事実が認められた者は、1万4,453人

○被送還者数：**7,698人**

→前年に比べ、326人減少

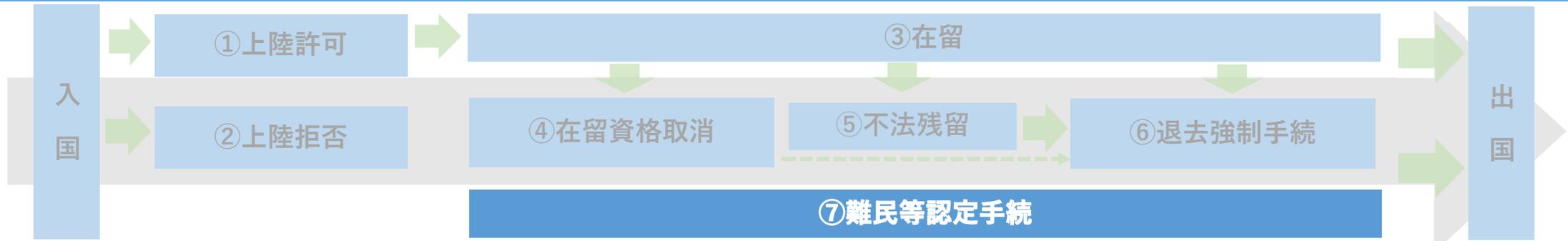
○国籍・地域別では、**ベトナム**が3,123人と最も多く、次いで**タイ**が912人、**中国**が826人

送還手法別

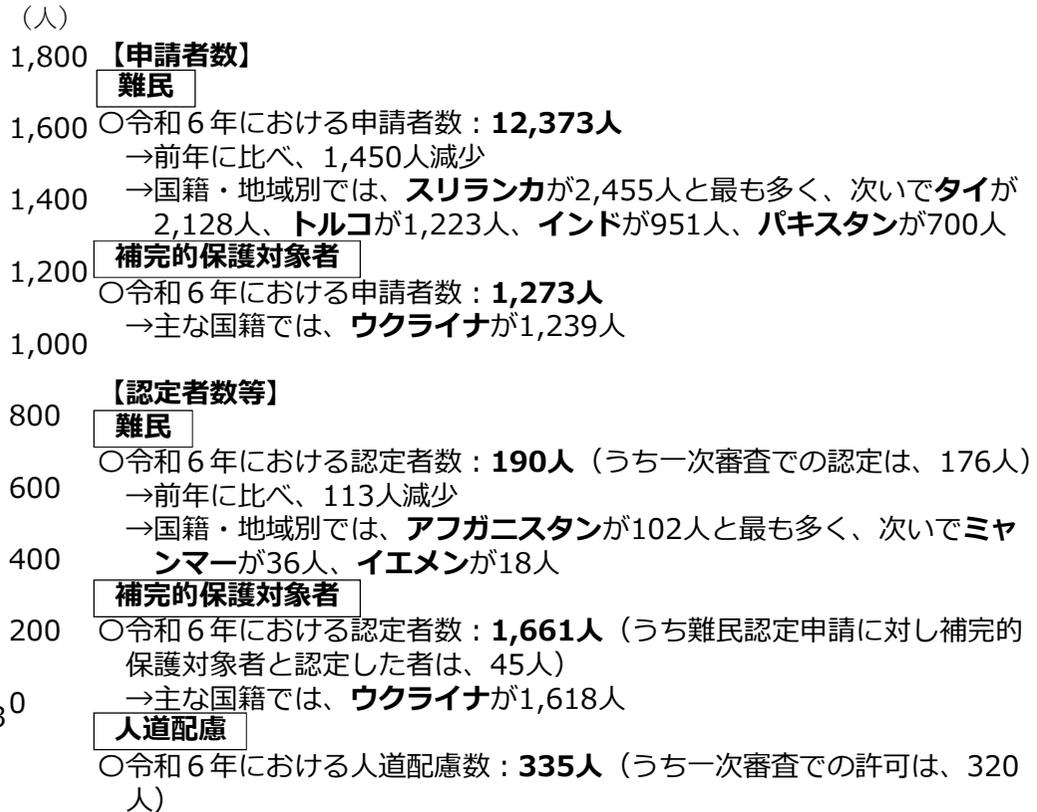
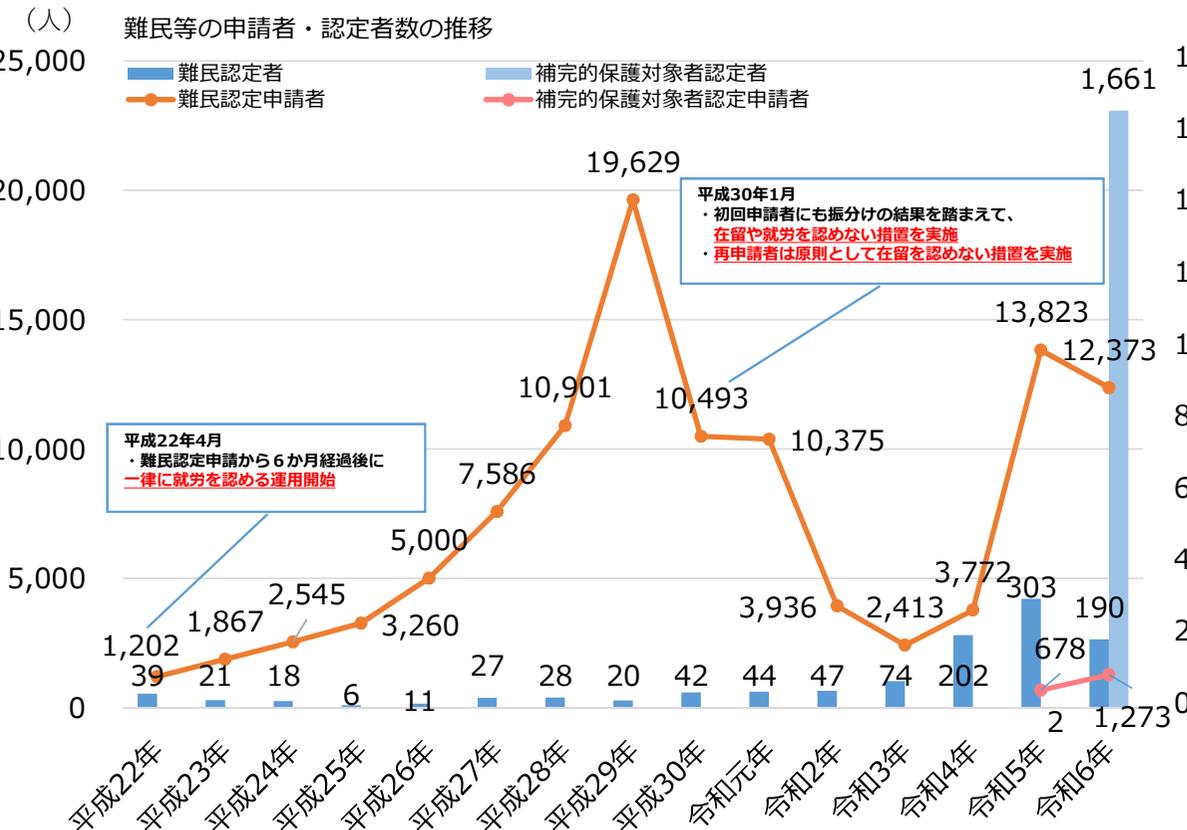
・自費出国	6,808人
・国費送還 (護送官なし)	581人
・国費送還 (護送官あり)	249人
・その他	60人

○送還停止効の例外を適用して送還した人数：**19人**

(令和6年6月10日(※)～同年12月末) ※送還停止効の例外の施行日



⑦令和6年における難民認定者数等について



(注) 申請者は一次審査の数。認定者は一次審査のほか、不服申立ての結果、認定された者を含む。